

日 ASEAN 友好協力 50 周年記念事業の  
日タイ共同ウェビナーにトレードワルツが登壇  
～これからの日 ASEAN の 50 年を紡ぐ事業として～

株式会社トレードワルツ

貿易情報連携プラットフォーム「TradeWaltz®」（注 1）を運用する株式会社トレードワルツ（以下：トレードワルツ）は、2023年3月17日に日タイ共同で開催された「ESG 及び貿易電子化の最新の取り組み～日 ASEAN の持続的な成長に向けて～」と題するウェビナーに登壇しました。本ウェビナーは、2023年に50周年を迎えた日 ASEAN の友好協力関係を踏まえて、日本として今後の50年を見据えて ASEAN 各国とどのような分野で協力関係を維持・発展させていくことができるか考える機会として開催され、タイ、日本、シンガポール、ベトナムの様々な組織から200名を超える参加者が聴講しました。

The Latest Trends of ESG & Digital Trade  
Toward the Sustainable Growth of ASEAN - Japan

 Mr. Kobak Duangdee Secretary General of The Thai Banker's Association and Project Leader of the ASEAN-BAC Digital Trade Connect Legacy Project	 Mr. Taiji Ono Director, Business Development Division, Zeroboard Inc. (a partner of Krungsri and MUFG)	 Mr. Satoshi Somega Managing Director, Chief Operation Officer, Tradewaltz Inc. (a partner of MUFG)	 Mr. Kazuki Ikegami Managing Director, MU Research and Consulting (Thailand) Co., Ltd.	 Mr. Yoshiyuki Horio Head of JPC/MNC Banking, Bank of Ayudhya PCL	 Mr. Colin Chen Managing Director, Head of ESG Finance, Asia Pacific, Asian Investment Banking Division, MUFG Bank	 Ms. Jamjun Siriganjanavong Senior Director, Head of Debt Capital Markets Department, Bank of Ayudhya PCL
---	---	---	--	---	--	---

日ASEAN友好協力50周年記念イベントに  
TradeWaltz が 登壇

■日 ASEAN 友好協力 50 周年記念イベントについて

2023年で50周年を迎える日 ASEAN 友好協力関係は、政治に限らず、経済、文化、スポーツ等、幅広い分野に渡っています。その一環として行われた今回の日タイ共同ウェビナーは、アユタヤ銀行および三菱 UFJ リサーチ&コンサルティング（MURC）の共催により、今後の日 ASEAN の協力分野となりうる「ESG」、「貿易電

子化」、「GHG 排出可視化」をテーマとして、日タイでの事例を用いつつ、それぞれの分野の専門家による講演を行いました。

#### ■当日のプログラム

内容	講演者
1. オープニング	アユタヤ銀行 堀尾 哲亨
～第1部～	三菱 UFJ リサーチ&コンサルティング (MURC)
2. 「ASEAN における ESG がもたらす企業戦略へのインパクト」	池上 一希
3. 「GHG 排出量算定・可視化と脱炭素経営」	ゼロボード 小野 泰司
4. 「ESG ファイナンス市場動向と Krungsri/MUFG の取り組み」	三菱 UFG 銀行 Colin Chen アユタヤ銀行 Jamjun Siriganjanavong
～第2部～	トレードワルツ 染谷 悟
5. 「今後 50 年を見据えた日 ASEAN の貿易電子化への取り組み-日タイの事例-」	
6. クロージング	タイ銀行協会、ASEAN-BAC Kobsak Duangdee

#### ■トレードワルツの発表内容について

トレードワルツは第2部の「今後 50 年を見据えた日 ASEAN の貿易電子化への取り組み-日タイの事例-」に登壇。昨年 APEC で発表した日タイの貿易プラットフォーム連携の事例 (<https://www.tradewaltz.com/news/3315/>) から、貿易のデジタル化を通じ、両国の貿易業務を① 60%以上効率化、② 原産地証明書の電子連携、③ 1 取引で発生する物流面での CO2 (GHG SCOPE3) の計測といった効果について、説明をしました。

本実証は日タイの事例ですが、他の ASEAN にも展開していくことで日本と ASEAN の 10 ヶ国を電子情報でつなぐデジタル貿易・完全なボーダレスエコノミーの実現可能性を示唆するものであり、今後 50 年間をかけて、その実現に取り組みたい、と宣言を致しました。

日 ASEAN 友好 50 周年を記念して、8 月の日 ASEAN 経済大臣会合で発表される「日 ASEAN 経済共創ビジョン」およびプロジェクト例に関しては、1 月に中間発表がなされており

(<https://www.meti.go.jp/press/2022/01/20230106001/20230106001.html>)、トレードワルツはコネクティビティ領域の民間意見聴取を 2 月に受けています。今回 3 月はタイ向けの事例発表となり、次は 5 月のカンボジアでの報告イベントが行われる予定です。



(オープニングの様子)



(クロージングの様子)

【関係者のコメント】

**トレードワルツ 取締役 COO、CMO、グローバル&アライアンス事業本部長 染谷 悟**

「この度、日 ASEAN 友好協力 50 周年の記念イベントとして開催された日タイ共同ウェビナーへ登壇する機会を頂き、感謝致します。日本と ASEAN はこれまでの 50 年間「信頼」を積み上げてきましたが、今後はデジタル技術を使った SCM の強靱化・最適化や、サステナビリティ領域において、連帯して発展する 50 年になれば嬉しく、私どもも微力ながら発展に寄与していきたいと考えております。」

## ■トレードワルツについて

商号 : 株式会社トレードワルツ

代表者 : 代表取締役社長 小島 裕久

所在地 : 〒100-6036 東京都千代田区霞が関三丁目 2 番 5 号 霞が関ビルディング 36 階

WORKSTYLING

設立 : 2020 年 (令和 2 年) 4 月

事業内容 : ブロックチェーンを活用した貿易情報連携プラットフォーム「TradeWaltz(注 1)」の SaaS(注 2)提供

人員数 : フルタイム 54 名

URL : <https://www.tradewaltz.com>

株主一覧 : 株式会社エヌ・ティ・ティ・データ

豊田通商株式会社

東京大学協創プラットフォーム開発株式会社

三菱商事株式会社

株式会社 TW Link

東京海上日動火災保険株式会社

豊島株式会社

株式会社上組

株式会社フジトランス コーポレーション

三井倉庫ホールディングス株式会社

株式会社日新

株式会社三菱 UFJ 銀行

丸紅株式会社

三菱倉庫株式会社

損害保険ジャパン株式会社

(注 1)「TradeWaltz®」は日本国内における株式会社トレードワルツの登録商標です。

その他の商品名、会社名、団体名は、各社の商標または登録商標です。

(注 2) Software as a Service の略で、ユーザーがインターネット経由で必要なソフトウェア機能を利用する仕組み

### 本件に関するお問い合わせ先

株式会社トレードワルツ 担当 : 染谷、齋藤、中尾、硯里

Email : [info@tradewaltz.com](mailto:info@tradewaltz.com)

以上